

平成 27 年 12 月 1 日

## セキュリティ・情報保護に関する取組について

株式会社 環境空間設備  
代表取締役社長 熊本 和弘

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社では、常に物件情報をはじめ様々な重要な情報を取り扱っております。  
近年のセキュリティ犯罪等の高度化をはじめ、外部脅威より経営資源である情報を守る  
為以下のセキュリティに関する取組を策定致しました。

今回導入した対策

## 1. WatchGuard XTM の導入

上記の導入に伴いあらゆる標的型サイバー攻撃から情報の保護が可能です。

## 2. データ暗号化ソフト [FSS:File Security System] の導入

所員マイナンバー等の機密情報の階層別・特定部門管理が可能です。

以前より実施している対策

## 1. USB の使用禁止

## 3. 機密情報・物件のニックネーム化

## 4. 使用済み CD 等のシュレッダー処理

## 5. 弊社で扱う全物件の紙情報のシュレッダー処理

## 6. 情報の暗号化

今後も周辺脅威から重要な情報を守る為、あらゆるセキュリティ対策を実施いたします。  
引き続き倍旧のご厚情を賜りたく、切にお願い申し上げます。

以上